

第1回 電気システムセキュリティ特別技術委員会 議事録（案）

日 時 : 平成24年3月12日（月）14時00分～16時00分

場 所 : 東京トラック事業保健会館 4階第2会議室

出席者 : 大西委員長, 栗原副委員長, 徳田委員 (A 部門代表), 原口委員 (B 部門長), 安田委員 (C 部門長), 小島委員 (C 部門代表), 松井委員 (C 部門代表), 玉井委員 (D 部門長), 中村委員 (D 部門代表), 野田委員 (E 部門代表) (敬称略)

オブザーバ 島田専務理事, 石井

配付資料

- 資料1 委員会名簿
- 資料2 設置趣意書
- 資料3 特別技術委員会規程類

議事概要

1. 大久保電気学会会長より, 先の東日本大震災に伴い, 近代社会における「電気」をベースにした社会システムの重要性を再認識するとともに, そのあり方の総合的検証が求められている。
「電気」システムの拡充と共に, システムセキュリティやリスク分散など, ひいては社会の安全・安心を保障する社会的受容性に対する総合的検証が必要と考え, 部門横断的で検討ができる特別技術委員会の設置を要望したことが説明された。
2. 大西委員長より設置趣意書を基に本特別技術委員会の基本理念が説明され, 続いて各委員の自己紹介がなされた。
3. 技術委員会の活動内容の検討
本委員会を開始するに当たって, 委員長, 副委員長および数名の関係者によって, 活動内容について検討を行った。主体としては, 供給側および需要側におけるそれぞれのフェールセーフを念頭に置き, それに関連する種々の事項について, 特別調査専門委員会の設置を含め, 今後, 精査していくこととし, 次回の委員会において, より具体的な検討項目などの洗い出しを行うこととした。
なお, セキュリティというキーワードにおいて, 下記のような意見が各委員から出された。
 - (1) 電磁妨害, EMC対策などについてA部門内では, 検討が行える。
 - (2) システム機能のコントロール, 情報セキュリティなどについてC部門内では, 検討が行える。
 - (3) 産業インフラ関連を中心にD部門内では, 検討が行える。
 - (4) 医療関連, センサ全体の性能などを中心にE部門内では, 検討が行える。

次回開催 : 第2回 委員会 : 平成24年5月16日 (水) 14:30～16:30 予定
東京トラック事業保健会館 4階第2会議室